

地球

昭和四年
六月
第拾壹卷

地球 第拾壹卷 總目錄 昭和四年一月—六月(アラビア數字は號數を示す)

圖 版

第一版	朝鮮鬱陵島	(第一號)
第二版	八丈富士	(第二號)
第三版	新田原盆地の土質系統圖	(第三號)
第四版	日本アルプス劔澤の萬年雪	(第四號)
第五版	長崎縣人口密度圖	(第四號)
第六版	長野縣地獄谷噴泉とその氷雪塔	(第五號)
第七版	廬山の遠望	(第六號)
戰爭の地理學的考察	<small>(一)</small> <small>(二)</small> <small>(三)</small>	4.3.1
筑豊石炭の燃燒狀態に就いて	1	上治寅次郎
丹波に於ける古代人の生活	<small>(一)</small> <small>(二)</small> <small>(三)</small>	3.2.1	藤田 元春
九州並に山口縣の重石鑛	1	石川 成章
福岡地方の地學的新事實	1	金尾 宗平

獨逸の地理學界	(三)	寺田 貞次	三三
濟州島火山岩中の斑晶	(四)	4.3.2.1.	三五
濟州島火山岩中の斑晶	(五)	1	原口 九萬	三五
濟州島火山岩中の斑晶	(六)	三五
西遊夢錄	(十七)	6.5.4.3.2.1.	瀧川 規一	三五
西遊夢錄	(十八)	三五
西遊夢錄	(十九)	三五
西遊夢錄	(二十)	三五
長石の識別法に就いて	(五)	2	小川 琢治	三五
濟州島アルカリ岩石豫報	(二)	2	原口 九萬	二二
侵蝕面と土壤分布系統との關係 (序論)	3	東本 龍七	二九
樺太産海綠砂岩の顯微鏡概觀	3	上治寅次郎	二〇
濟州島火山岩豫報	(三)	4.3.	原口 九萬	二八
紀伊安久川の洪積統	3	竹山 俊雄	三三
信濃に於ける新第三紀層褶曲地帯の特性と其成因	4	本間不二男	三五
劍澤の萬年雪に就いて	4	今西 錦司	三七
長崎縣の人口分布に就いて	4	森 壽美術	三六
長野縣地獄谷噴泉に就いて	4	八木 貞助	三九
田上山の鑛物	5	中司 稔	三〇

近畿の地質鑛床斷片	5	春本篤夫	三四
霞石の性状と其用途	5	上治寅次郎	三四
甌島の地理	5	(ウロダウエツ)	三四
江南再遊	5	小藪榮	三四
阿武隈山地の化石準平原に就いて	5	藤田元春	三五
經緯鏡臺顯微鏡による輝石類双晶の識別法に就いて	6	望月勝海	三五
熊本縣阿蘇地方地震に就いて	6	春本篤夫	三六
等高線白地圖を利用せる地形讀圖	6	下間忠夫	三六
臺灣の氣候(一)	6	本間不二男	三六
講 話	6	神保六合男	三四
岩石學用顯微鏡の用法(四)	5.2.1.	小川琢治	三四
其の折々	2	藤田元春	三四
造岩鑛物とその顯微鏡識別法(一)	6	小川琢治	三四

摘 錄

伊勢、水澤のベグマイト…………… 6 研究
 伊豫、土居産綠灰色雲母…………… 6 研究
 モザナイト…………… 四〇
 近江、田上山の綠色カオリン様鐵物…………… 四三

新著紹介

世界地理風俗大系イタリヤ・地中海…………… 1 七
 石炭…………… 1 七
 政治經濟地理學…………… 1 三
 富士の歴史…………… 1 三
 物産と地理…………… 1 七
 本邦温泉論考…………… 1 四
 武家時代社會の研究…………… 1 〇
 富士の信仰…………… 2 一五
 富士の動物、富士の植物…………… 2 一五
 日本地形誌…………… 3 三九
 世界地理風俗大系(北アメリカ)…………… 3 三〇
 人文地理學講義…………… 3 三三
 地理教材研究第十三輯…………… 4 三〇
 都市地理研究…………… 4 三〇
 辻村理學士の日本地形誌を讀みて…………… 5 三六

新著即報

地質現象の新解釋…………… 6 四
 Geographical Distribution of Certain Minerals in Japan…………… 六
 昭和四年一月…………… 1 七
 同 二月…………… 2 一
 同 三月…………… 3 三
 同 四月…………… 4 一〇
 同 五月…………… 5 二
 同 六月…………… 6 一

雜 報

圖版第一版説明(朝鮮鬱陵島)…………… 1 六
 福岡縣地理學會近況…………… 1 六
 貝類研究雜誌ツキナスの創刊…………… 1 七
 支那の鉛…………… 1 七
 新支那の全人口…………… 1 六
 象山灣軍港…………… 1 六
 アラツル國サントス港上陸移民數…………… 1 六
 支那國民政府改正組織…………… 1 七
 地球第十卷第六號會員名簿正誤…………… 2 三
 雜誌「岩石礦物礦床學」の創刊…………… 2 一
 上越西線工事概要…………… 3 一

航空界の發達史概要と本邦 及世界に於ける航空記録	2	一五八
寧夏省	2	一五九
サルバドル共和国の産業	2	一六〇
第四十九回文檢地理科問題	2	一六〇
圖版第二版説明(八丈富士)	2	一六〇
滿洲に於ける支那移民定着の増加	3	一六五
千九百二十八年支那對外貿易	3	一六六
樟腦新原料	3	一六六
滿洲の羊毛	3	一六六
滿蒙の毛皮	3	一六七
外蒙古の近況	3	一六八
サラソク王国と在留邦人	3	一六八
地球學團岡山支部近況	4	一七〇
アラジルの河川	4	一七〇
ホリビアのチンチーヤ	4	一七一
昂齊線の開通	4	一七一
ビチユマルス	4	一七二
中等學校地理教科設備品最低標準案(一)	4	一七三
揚子江の三角洲	5	一七六
仁科三湖及日光五色沼の泥土中の礦物	5	一七九
世界の棉花産額	5	一八〇
中等學校地理科設備品最低標準案(二)	5	一八一

地球 第十一卷 總目錄

地球第十一卷第四號正誤	5	一七三
廬山の遠望	6	一七六
福岡縣地理學會の近業	6	一七九
米國製鐵業の發達	6	一八〇

質疑應答

土耳其烟草の特質	1	一八三
シンド州の灌溉用運河	2	一八六
ホンゲイ無烟炭	3	一八九
サイザル麻の栽培	3	一九〇
歐洲の黄土及黒土の成因	4	一九七
スマイルナ港の椰帶(ザアロホ)	5	一九九
ロシア最近の外國貿易と其事情	6	二〇一

地球

第壹卷 第壹號

昭和四年一月一日發行

主要目次

圖版 第壹版 朝鮮濟陵島	戰争の地理學的考察……	理學博士 小川琢治
鏡豐石炭の燃焼状態に就いて	丹波に於ける古代人の生活……	文學士 上谷寅次郎
九州並に山口縣の重石鏡	福岡地方の地理的新事實……	文學士 石川成章
獨逸の地理學界(三)	濟州島火山岩中の斑晶(二)	文學士 寺岡貞次
西遊夢錄(十六)	岩石學用顯微鏡の使用法(四)	文學士 原田九萬
講話	新著紹介	文學博士 小川琢治
新著即報	雜誌	
質疑應答	地球第拾卷總目錄	

京 都 帝 國 大 學 內
地 球 學 團

地球第拾壹卷第壹號 (昭和四年一月)

目次

圖版 第壹版 朝鮮鬱陵島

戰爭の地理學的考察

筑豊石炭の燃燒狀態に就いて

丹波に於ける古代人の生活(一)

九州並に山口縣の重石鑛

福岡地方の地學的新事實

獨逸の地理學界(三)

濟州島火山岩中の斑晶(一)

西遊夢錄(第十六)

講話

岩石學用顯微鏡の用法(四)

新著紹介

○世界地理風俗大系イタリヤ・地中海、○石炭

○政治經濟地理學 ○富士の歴史 ○物産と地理

新著即報

雜報

○圖版第一版説明 ○福岡縣地理學會近況

理學博士 小川 琢治……一

理學士 上治寅次郎……二

文學士 藤田元春……三

理學士 石川成章……三

文學士 金尾宗平……四

理學士 寺田貞次……四

文學士 原口九萬……四

文學士 瀧川規一……五

理學博士 小川 琢治……六

○具類研究雜誌ツキナスの創刊 ○支那の鉛

○新支那の全人口 ○象山灣軍港 ○アラビヤ國サントス

港上陸移民數 ○支那國民政府改正組織

質疑應答

○土耳其烟草の特質

地球第拾卷總目錄

地球學團規約

- 第一條 本學團を地球學團といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川道分町京都帝國大學地質學教室内に置く。又會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本學團の事業は次の如くである。
 雜誌並に圖書の刊行
 實地並に講習會の開催
- 第五條 本學團の指導として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりたいた人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球學團費半年分以上の金を發行所へ送金する事。
- 第七條 本學團を脱退しやうとする者は、其の旨を學團に通知すること。

註文規定

- 購讀者の御註文及び廣告に關する件は博多成象堂へ御申込下され度候
- 本誌の御註文代金郵税共すべて前金にて御送り下され度候
- 郵券代用にての御註文は一割増に願上候
- 振替貯金にての御送金は(振替大阪七參參參番、東京五貳六〇七番)博多成象堂に願上候
- 前金切の場合に帶上「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- 特に附求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

一册	定價金五十錢	郵税金壹錢
六册(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵税不申受

特大號定價の差額は別に申受候

廣告料 一頁 金五十圓

昭和三年十二月廿五日印刷
 昭和四年一月一日發行
 本(第拾壹卷) 定價金五拾錢
 行(第壹號)

不許複製
 禁轉載

發行所

博多成象堂
 大阪市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地
 電話特南壹壹七七番

發賣所

博多成象堂
 振替(東京五貳六〇七番、大阪七參參參番)

- 東京 東海堂 大東館
 大阪 北隆堂 東海堂
 京都 文館 參文社
 神戶 寶文館 川日進堂
 京都 共盛社 大盛堂
 名古屋 マガジン 川瀬書店 星野書店

編輯者 京都帝國大學 地球學團

右代表者 藤田元春
 大阪市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地

發行者 博多久吉
 大阪市西區河波屋中通二丁目四番地

印刷者 井下精一郎
 大阪市西區河波屋中通二丁目四番地

印刷所 井下書籍印刷所

CHIKYŪ THE GLOBE



Vol. XI No.1.

January, 1929.

Plate I. Scenes of Utsuryō (Ullyon) Is'land, Korea.

Geographical Consideration on the War.

By T. Ogawa, *R. H.* 1

Natural Combustion of the Coal in Chikuhō Districts.

By T. Uyeji, *R. S.* 11

Ancestral Occupation of Highlanders in Tamba.(1)

By M. Fujita, *B. S.* 20

Tungsten Ores in Kyūshū and Yamaguchi Prefecture.

By S. Ishikawa, *R. S.* 30

Geographical Facts near Fukuoka.

By S. Kanao. 44

Geographical Studies in Germany.(3)

By T. Terada, *B. S.* 46

Phenocryst in a Volcanic rock, Quelpart Island.(2)

By K. Haraguchi, *R. S.* 54

Life of the Highlanders in Scotland.(16)

By K. Takigawa, *B. S.* 56

Management of the Petrological Microscope.(4)

By T. Ogawa, *R. H.* 60

~~~~~  
New Books—Geographical Notes—Inquiries.

---

**Chikyū Gakudan**

Kyōto Imperial University.